

# ASAHI

縦山支所のグリーンカーテン（9/5撮影）

## CONTENTS

平成23年度 メロン部会生産者大会	2	くらしの情報局	6~7
ASAHIトピックス	3~4	JAのひろば	8~9
食のはなし	5	インフォメーション	10



JA茨城旭村

<http://www.ja-ibaraki-asahi.or.jp>

# 平成23年度 メロン部会生産者大会

## 震災の中販売数量前年超 販売額24億円で維持



メロン部会は、8月5日に県、市、関係機関、市場、部会員ら約350名を集め、ひたちなか市のホテルクリスタルパレスで、メロン部会生産者大会を開催しました。大会では今年度の実績報告及び各表彰を行い、次年度へ向けての課題を提起し、「安心・安全」そして高品質なメロン生産に取り組んでいくことを確認しました。



開会に先立ち、3月11日に発生した東日本大震災において、犠牲になられた方々に哀悼の意を表し、黙祷を捧げるところから今期の生産者大会は始まりました。

冒頭のあいさつでも震災については触れられ、飯島行雄組合長は「震災発生当時、オトメメロンの交配が最盛期を迎えていました。ベットが揺られることによって根切れなどを起こしました。電気がストップし灌水することもままならない状況でありました。そんな中、4月7日にオトメメロン初出荷を迎えることになりました。青果物管理センターが被災し、一時的に個体管理システムが使用できない事態となりました。そんな中で今年度の販売数量、販売金額を達成できたのは、生産者の努力はもちろん、行政や市場関係者など多くの協力があったからこそ結果と感謝致します」と、あいさつし、農協としての今後のプランなどを述べました。

実績報告では今年栽培の春メロンは前年並みの販売額24億2400万円を維持し、販売数量では前年を超える121万4千ケースの出荷が報告されました。また、経過報告においては震災から始まり、震災対策、風評被害対策と、例年にならない規模の宣伝販売を実施したことを報告しました。消費者から寄せられた励ましの言葉等も紹介され、食に携わる者として最大限の努力を約束しました。

販売実績は前年比で数量107%、総販売金額100%、単価93.6%となりました。

その後、研究会活動の報告が行われ、来賓の祝辞の後、功労賞、品質優良賞、出荷優良賞の表彰が行われました。

最後に大会宣言を採択して大会を終えました。



## 復興への取り組み続々

先の震災から約半年が経ちました。未だに余震は続いており、安心したとは言えない状況です。原発問題などもまだまだ続きそうです。ですが被災したままではいられません。復興の為にいろんなところで頑張っている活動を紹介しましょう。

### 震災復興支援 チャリティティーゴルフ大会

8月18日、鉾田市の白帆カントリークラブで震災復興支援チャリティゴルフ大会が行われました。

震災からの復興を願う催しに鉾田市長をはじめ、生産者、市場関係者、JA職員などから約150名が集まりました。

この大会は鉾田市の復興支援の取り組みに、JAの生産部協議会が支援・協力する形で行われ、復興支援と生産者の親睦を目的に企画されたものです。

当日は今年一番の猛暑日となったこともあり、全員が熱射病・日射病に気を付け、十分な水分補給と日差し対策をしていました。麦わら帽子での参加者は「こんなに暑くなるとは、想像以上。震災にも日差しにも負けないようにしたい」と苦笑していました。

大会に寄付された募金251,000円は震災復興費として鉾田市に寄付され、当日大会にも参加していた鬼沢保平市長の手に直接手渡されました。



優勝した水戸中央青果の常務(右)



新堀喜一会長(右)から鬼沢市長(左)に義援金が手渡された



プレイ中の参加者

## 縦山地区 納涼祭

8月20日に縦山集落センター広場で縦山地区の納涼祭が行われました。当日は盆踊りや新調した和太鼓が子どもたちの演奏で初お披露目。勇ましくも小気味よいパチさばきに、会場からは大きな拍手が送られました。

縦山地区の区長川崎敬三さんは「震災の影響はもちろんありますが、復興の為、親子三世代交流と地域のつながりや絆を深める為開催しました」とのこと。

祭りの盛り上がり復興の息吹をひしひしと感じました。

新しくした太鼓や櫓などは(財)自治総合センターの宝くじ助成事業の補助を受けて整備されました。毎年2月に行われる予定の地区伝統の祭り「春囃し」でも活躍してくれそうです。



## 年金友の会 朝顔品評会

8月19日、年金友の会主催による朝顔の品評会が行われました。毎年この時期に行われている品評会、今年も100鉢以上が集まりその美しさを競いあいました。

この品評会は毎年、年金友の会の会員に配られた種から、育てた朝顔の出来栄を競っています。今年は猛暑が続きましたが朝顔は暑さに強く、当日には色とりどりの花を審査員や来場者に見せてくれました。

年金友の会の石田権一会長は「今年もたくさん素晴らしい作品が集まった。審査員としては毎年審査が悩ましい」と笑顔で話していました。来場者の中には来年の参考に、カメラを構えながら栽培のコツなど質問する姿も見受けられました。

年金友の会会長賞には山田みつさんが、農協組合長賞には薄井弘さんが、信連会長賞には薄井ユキさんが選ばれ、その他優秀作品賞・特別賞・佳作に合わせて16鉢が選ばれました。



受賞した3鉢



朝顔を前に笑顔の来場者



## 第37回 農機・生産資材大展示会

がんばっへ茨城 ダイナミックフェアZの1

7月16～18日、茨城町のポケットファームどきどき前特設会場でJAグループ主催によるダイナミックフェアが開催されました。

展示会ではメーカー各社による農機・生産資材の新製品や中古品・格安品が所狭しと並べられ、また、リース相談コーナーや資金相談コーナー、セルフメンテナンス研修コーナーなどあり、多くの来場者でにぎわいました。

また、今年のフェアではメーカー各社ともに、「がんばろう日本農業」をテーマに震災復興からの掲げ、災害時の対応や、備える為の農業機械。小型の発電機の展示なども行われました。

来場者は照りつける日差しの中でのフェア開催に、受付で配られた麦わら帽子と、場内に用意された休憩所で涼をとりながら、お目当ての品を吟味していました。



## 第28回 鹿行地区 JA役職員ソフトボール大会

8月6日、JA役職員ソフトボール大会が鉾田市の旭スポーツセンターの多目的広場で行われました。

世間では自粛ムードも漂っていましたが、こんな時こそ開催するべき、との声もあり開催計画を立てたのですが、震災の影響から使用できるグラウンドが無く、一時は開催も危ぶまれました。ですが、運良く旭スポーツセンターで予約にキャンセルが出たため、開催することができました。

大会は鹿行地区の4農協の参加で行われ、計9チームが参加。JA茨城旭村からは2チームが参加しましたが惜しくも準決勝で敗れ4位となりました。優勝・準優勝・3位のチームが10月に行われる県大会へと進みますが、JA茨城旭村チームは昨年度の県大会優勝枠として参加します。



優勝はなめがたAチームでした

## サングリーン旭出荷者農薬講習会

7月20・21日、直売所サングリーン旭に出荷している生産者を対象に、農薬適正使用講習会を開きました。直売所への全出荷者約400人の内、これからの時期に野菜類を出荷する生産者及び、直売所のスタッフなど約300人が参加しました。

講義では、他県における農薬等の不適正使用の事例を挙げ、安心・安全な農薬の使用についての説明を行いました。また、東日本大震災から続く福島第一原発問題にも触れ、放射性物質の農業生産に与える影響についても触れました。

合わせて行われた食品表示法の改定についての講義では、細かくなりすぎた表示分類の為、消費者の利益と法律が一致しない事を解説すると、生産者からは疑問と憤りの声が上がっていました。

参加した生産者からは「講習会ではいろいろ役に立つ話が聞けた。農薬の不適正使用による他県での例などは私たちにも他人事ではない。消費者を裏切らない農業を続けたい」、「今回の講習のおかげで、直売所に来た消費者に質問されたときなど、正しく答えることができそう。課題の多い情勢だが消費者には安心して食べてほしいと思う」との声が、また、原発の早期解決を望む声や、自分たちを含めた放射性物質の影響について解説を求める声もありました。

## コンプライアンス研修会

8月4日、コンプライアンス（法令順守）研修会が行われました。年2回行われているこの研修会は、全役員が対象で、55人が参加しました。

法令の順守はもちろん、不祥事の発生を未然に防ぐための講義、DVDビデオによる解説・講義を受けながら、コンプライアンスの重要性を改めて再確認いたしました。



# 栗

## ほっこりおいしい、秋の味覚

ふっくらつやつやの茶色い姿が愛らしい「栗」は、日本をはじめ、中国、ヨーロッパ、米国などに自生し、昔から食されてきました。そのため、栗ご飯や栗きんとん、焼き栗、モンブランやマロングラッセ……と、栗を使った料理は世界各国、実にさまざまです。

栗は炭水化物が多く、糖の代謝を助けるビタミンB1、B2、ナイアシンも含まれるので、効率良くエネルギー補給できます。さらに、栗のビタミンCはでんぷん質に包まれているため、加熱しても損失が少なく、高い美容効果や免疫力アップの効果もあります。皮をむいたり、ゆでたりと、ちょっと手間は掛かりますが、栄養満点で、ほっこりおいしい秋の味覚を思う存分に味わいたいものです。

皮をむくコツは、熱湯に20分ほど漬けておくこと。そうすることで鬼皮がやわらかくなり、むきやすくなります。底面を少し切り落とし、先端に向かって鬼皮を渋皮と一緒にむきます。栗専用の皮むき器を使ってもよいでしょう。ゆでるときは皮ごと熱湯で約30分加熱します。半分に割ってそのまま食べたり、スプーンなどで実を取り出し、つぶしてペーストにするとお菓子にも使えます。

選ぶときは、つやがあり、実に重みがあるものを。鬼皮に穴が開いているものや白い粒が付いているものは虫食いなので避けます。むき栗に比べ、鬼皮が付いている方が鮮度は保たれますが、室温に置いたままにすると虫が湧きやすいので、冷蔵庫のチルド室に保

存し、なるべく早めに加熱します。ゆでたり蒸したものは冷凍保存できます。

ちなみに、「桃栗3年、柿8年」という通り、苗木から収穫までに約3年、多くは4～5年かかるようです。ホクホクとしたおいしさと甘味がぎゅっと詰まった秋の味覚を、ぜひご賞味あれ。



# 食のはなし

ベターホームのお料理教室

RECIPE

## 栗と鶏肉の煮物

調理時間

45分

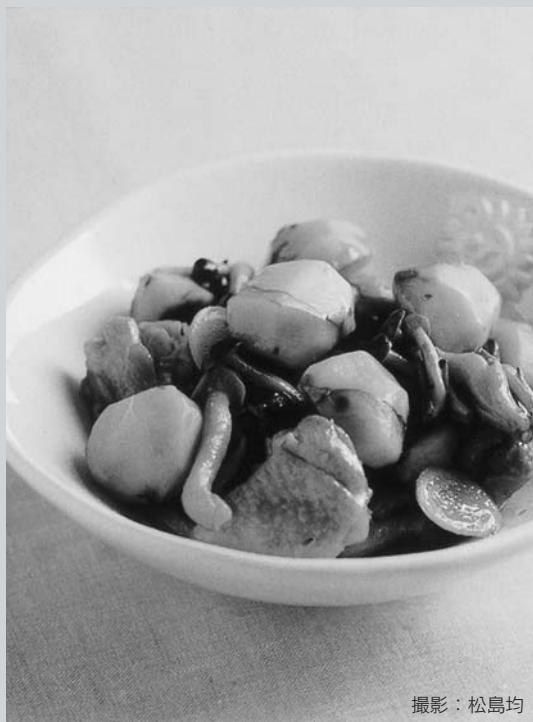
### 材料(2人分)

栗	150g	B	水	1カップ
鶏もも肉	200g		砂糖	大さじ1/2
A	しょうゆ	大さじ1/2	しょうゆ	大さじ1
	酒	大さじ1/2	酒	大さじ1
シメジ	1/2パック(50g)			
ショウガ	小1かけ(5g)			
サラダ油	大さじ1/2			

### 作り方

(1人分335kcal)

- (1) 栗は熱湯に20分くらい漬けます。鬼皮と渋皮をむき、水にさらします。
- (2) 肉は一口大に切って、Aをまぶし、10分ほど置きます。
- (3) シメジは小房に分けます。ショウガは皮をこそげ、薄切りにします。
- (4) 鍋に油を熱してショウガを入れ、(2)の汁気を拭いて加え、炒めます。B、(1)、シメジを入れて、煮立ったらアクを取り、ふたをずらして載せます。20～25分、中火で煮ます。



撮影：松島均





# 带状疱疹

佐久総合病院名誉院長 ● 松島松翠

「带状疱疹（ほうしん）」とは、体の片側に赤い発疹が带状に並んでできることから付いた名前です。多くは、ピリピリ、ズキズキする痛みが体の左右どちらか片側に起こり、5〜6日後に痛みのある場所に赤い発疹が現れ、やがて小さな水泡になっていきます。皮膚症状は2〜3週間ほどで消えますが、その跡に神経痛が残ることがあります。

带状疱疹は、過去に感染した「水痘（水ぼうそう）」のウイルスによって起こります。水痘は多くの人が子どものときにかかりますが、症状が治まった後もウイルスは死滅せず、知覚神経の奥の「神経節」に潜伏しています。このウイルスが再び活動を始め、皮膚に症状を起こすのが带状疱疹です。

なぜウイルスが活動を再開するのかというと、水痘のウイルスに対する免疫力が20年ぐらいたると低下するためといわれています。従って20〜30歳代に発症が多いのです。最近では50歳代以降の中老年の発症が多くなっていますが、上記に加えて加齢による免疫の働きが低下する要素が増えているからだと考えられ

ています。

带状疱疹ではないかと疑われたら、できるだけ早く皮膚科を受診して、診断してもらい、治療を始めます。治療の基本は、「ウイルスの増殖を抑える」「皮膚の炎症を抑える」「痛みを抑える」ことです。ウイルスの増殖を抑えるためには、抗ウイルス薬が使われます。

抗ウイルス薬には内服薬と点滴があります。通常は内服薬ですが、重症の場合は入院して点滴で行います。

重症化を防ぎ、また神経痛などの後遺症を残さないために、皮膚症状が現れたら、できるだけ早く治療を始めることが大切です。



# 地下に実る豆——ラッカセイ(マメ科)

植物ライター ● 岡田比呂実

ラッカセイの原産地は、南米のボリビアかいわいといわれています。南米では古くから先住民の重要な食料でした。世界に広がったのは、コロンブスによる新大陸発見以降、16世紀に入ってからです。今ではアメリカ合衆国や中国、インド、アフリカ各地など、広く世界で栽培されています。

日本へは江戸時代に中国を経て渡来。本格的に栽培されるようになったのは、明治以降のことです。作物としては、まだ歴史の浅い部類なのです。

ラッカセイは豆界の変わり種。マメ科特有の黄色いちょう形花を咲かせるのに、「豆のさやはいっまでも見当たりません。それもそのはず、花が受精すると、子房の付け根がどんどん伸び、やがて地中数cmの深さまで潜り込みます。豆は何と地中で結実するのです。

英名でピーナツというように、われわれは普通ナッツとして食べますが、これは乾燥させてからいったり揚げたりしたもの。収穫したての豆なら、ゆでラッカセイとして楽しめます。軟らかいのに香ばしく、まっ

たく別のおいしさ。最近では家庭菜園でもラッカセイ栽培がちょっとした人気で、自宅でゆでラッカセイを楽しむ人も増えているようです。

豆の中では油脂含有量が高く、世界的に重要な油糧植物でもあります。ラッカセイ油は和食では利用されませんが、オリブ油やごま油同様、加熱しても酸化しにくく、風味が良いため、フランス料理や中華料理などでよく利用されます。

沖縄のジーマミー(地豆)・豆腐はラッカセイを使った伝統的な郷土料理。豆腐といいながら大豆は一切含まず、ラッカセイとサツマイモでんぷんで作られています。



# JAのひろば

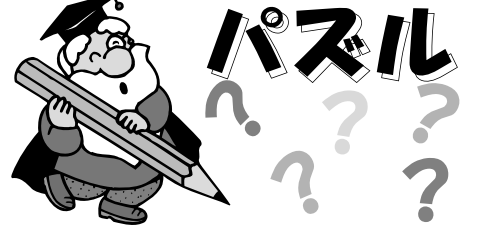
## タテのカギ

- 1 楽しいとあっという間にたちます
- 3 2011年のえとの動物
- 5 あらかじめ用意しておくもの
- 6 首の長い動物
- 7 イチョウの実です
- 9 牛乳を温めると表面に張ります
- 11 タイルを——なく敷き詰める
- 13 不満がたまるとこぼしたくなる
- 15 晴れているのに雨が降る、キツネ——の
- 17 2で割ると1余ります
- 19 秋が終わるとやって来ます
- 20 領収書に収入——を貼る
- 21 眠いときや退屈なときに口から出ます

## ヨコのカギ

- 1 普通はランニングよりゆっくり走ります
- 2 植物を生ける器
- 3 カボチャもトウガンもこの仲間
- 4 秋においしい青魚
- 6 手紙で——を報告する
- 8 秋——は嫁に食わずな
- 10 結婚指輪をはめるのは左手のここ
- 12 歩き過ぎて足の裏にできちゃった
- 14 豚肉はポーク、鶏肉は？
- 16 シャツやズボン、スカートなど
- 18 シャリとネタで作ります

## クロスワードパズル



二重マスの文字を、A～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

1	5	7		13		20
2				14	17	
		8	11		18	
	6			15		
3			12			21
4		9		16	19	
		10				

### 応募方法

下記のハガキの要領で答えを記入して下さい。  
正解者の中から抽選で10名に図書券を差し上げます。

### 締切

10月31日(月)消印有効です。

※ご応募いただいた個人情報等は、クロスワードパズルに関する連絡案内及び景品の送付以外の目的には使用いたしません。

① 答え ( )  
② 印象に残った記事  
③ 身近な出来事やご意見、ご要望、イラスト  
などご記入下さい。

氏名 \_\_\_\_\_  
住所 \_\_\_\_\_  
電話番号 \_\_\_\_\_  
(年齢・学年)

郵便はがき  
50円 311-1415

〒111-1415  
JA 茨城旭村  
「ASAHI」係

銚田市造谷一〇七一番地

### No.195号の答え

「ユウスズミ」

1	7	10		17	20
2				15	
3			13		
	8	11		18	
4		12		19	21
5	9			16	
6			14		

●賞品の発送をもって  
当選者のお知らせに  
代えさせていただきます。



読者の皆さんのおたよりやご意見、身近な話題等お寄せ下さい。紙面で紹介させていただきます。

宛先 〒311-1415 銚田市造谷1071 JA 茨城旭村 JAだより「ASAHI」係



## 建物保障は、満額のご加入をおすすめします。

建物更生共済  
むてき

その訳は 加入割合によってお支払金額に差が出るからです。

**例** 再取得額 3000万円の住宅が地震で屋根の瓦等に300万円の損害をうけた場合

計算式は 
$$\text{損害額} \times \frac{\text{火災共済金額}}{\text{共済価格 (再取得価額)}} \times 50\% = \text{支払共済金額}$$
 (損害の額の50%を限度とします)

加入金額3000万円の場合 (加入割合 100%)

お支払額

150万円



計算式 
$$300\text{万円} \times \frac{3000\text{万円}}{3000\text{万円}} \times 50\% = 150\text{万円}$$
 (加入割合 100%)

加入金額1000万円の場合 (加入割合 33%)

お支払額

50万円



計算式 
$$300\text{万円} \times \frac{1000\text{万円}}{3000\text{万円}} \times 50\% = 50\text{万円}$$
 (加入割合 33%)

※この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には、「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

## 東日本大震災 共済金支払実績

この度の東日本大震災における、JA茨城旭村管内の共済金の支払い状況です。

震災被害にあわれた方に心よりお見舞い申し上げます。

また、被害にあわれた方で、まだ共済金の請求をされていない方は、至急JA茨城旭村共済担当課へご連絡ください。

	共済金支払い実績	
	件数	金額(万円)
平成23年9月21日現在	1,110	148,958

東日本大震災共済金支払いに関するお問い合わせ先

JA茨城旭村 本所 共済課 0291-37-0111  
 縦山支所 0291-37-1143  
 子生支所 0291-37-0828

## 金利引下げ キャンペーン実施中

●JA教育ローン 証書・変動金利型

店頭標準金利(変動金利):年4.15%より△2.45%引下げて

年1.70%!

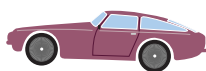


◎茨城県農業信用基金協会への保証料(正・准組合員 0.5%+一律保証料0.2%)が必要になります。  
 ◎別途、当JA所定の手数料をいただきます。  
 ◎金利情勢によっては、実施期間中であっても取扱いを中止する場合があります。  
 ◎審査の結果、ローンご利用のご希望にそえない場合もございますので、ご了承ください。

●JA自動車ローン 変動金利型

店頭標準金利(変動金利):年4.65%より△2.15%引下げて

年2.50%!



◎茨城県農業信用基金協会への保証料(正組合員 0.8%、准組合員 1.0%) + 一律保証料0.2%が必要になります。  
 ◎別途、当JA所定の手数料をいただきます。  
 ◎金利情勢によっては、実施期間中であっても取扱いを中止する場合があります。  
 ◎審査の結果、ローンご利用のご希望にそえない場合もございますので、ご了承ください。

実施期間 平成23年9月1日(木)~平成24年3月30日(金)

本所 37-0111 縦山支所 37-1143 子生支所 37-0828

融資のお申込の際には、諸条件等がございますので、詳しくはお近くのJA窓口にお問い合わせください。 JA茨城旭村

## 理事会だより

～7月末の事業実績～

貯金	187.0億円 (前年対比122.3%)
貸出金	33.8億円 ( " 102.3%)
共済	16.1億円 ( " 69.4%)
購買	8.5億円 ( " 84.4%)
販売	42.2億円 ( " 97.2%)

～協議事項～

- 7月末実績検討について
- 茨城県農業信用基金協会に対する平成23年度の増資について
- 日本銀行の被災地金融機関支援オペレーションを活用した茨城県信連からの借入について
- 職制規定(業務分掌兼職務権限表)の一部変更について
- その他

～報告事項～

- 東日本大震災に伴う修繕費について
- 東日本大震災に伴う義援金について
- 余裕金運用状況報告書について
- 平成23年度コンプライアンスプログラムについて
- 自主検査結果とりまとめについて
- 平成23年度農政・地域振興対策活動資金カンパのとりまとめについて